

媒体名

日本流通産業新聞

掲載日

2014年6月19日

タイトル

ニュートリション・アクトが提案 注目素材のメロングリソディン

ニュートリション・アクトが提案 注目素材の「メロングリソディン」

メロン由来の健康食品素材メロングリソディンは、豊富なエビテンスを蓄積しており、美容・アンチエイジングをはじめとした幅広い用途の健康食品で採用が進んでいる。国内では、ニュートリション・アクト（本社東京都、石川雅仁CEO）が同素材を提案している。SODをはじめとした体内の酸化酵素を活性化することで酸化能を全体的に高めるといふ独特のメカニズムを持つ。同素材を国際的に供給するのは、フランスの「イソセル社（本社パリ）」。このほど来日した同社のフランソワ・ウィックス社長は、メロングリソディンの有用性や最新の研究成果をもとに話をお話した。

仏イソセル社

フランソワ・ウィックス社長

世界40カ国で取引

貴社は、①ナチュラル素材の豊富な科学的知見——の2点を会社運営の基本に据えていると聞か、近年、この2点の重要性がさらに増しているのでは。

ウィックス 確かに、その点は強く感じる。日本だけでなく、世界的な傾向だ。当社の扱う唯一の素材「メロングリソディン」は、

抗酸化作用をうたう素材はほかにもあるがその中の優位性は、ウィックス・メロングリソディンが体内の酸化化防御システム全体を強化することを通して作用を発揮する。既存の酸化剤が、一つの活性酸素に対して二つの効果を発揮するのと比較すると、1と百万の違いがあるように、私は感じている。

ニースが強い。3番目は循環器系、そして4番目はスポーツ関係だ。——ダイエットや認知学習機能についても有用性があると聞くが、ウィックス 認知・学習機能の改善についてはマウスによる動物試験で効果を実証している。ダイエットについては現在、ラットで脂肪量の減少を調べ実証試験を行っているところであり、

おり、ミトコンドリアの活性化を通してダイエット機能を発揮するとういう可能性も十分考えられる。——最新の研究について教えてほしい。ウィックス メロングリソディンについて、直近の12カ月で5本の論文の発表を留意している。メタボ・ダイエットや美容・アンチエイジングの分野が主な研究対象になっている。

「メロングリソディン」通じ、QOL改善に貢献

イソセル社



——メロングリソディンは、効果的な文化として発表できるだろう。——メロングリソディンの持つダイエット効果には、ミトコンドリアの活性化が関与しているという。ウィックス 研究でメカニズムが解明された段階ではないため、確定的なことはいえないが、未発表のデータの中では、マンガンSODの活性が高まることも確認されて

きている。——韓国版トクホでは、抗酸化、循環器系、DNA・細胞防御などの効能の表示が認められている。中国では抗酸化の表示許可を申請中だ。中国で表示ができるようになれば影響は大きいと考えている。

——日本市場でのメロングリソディン供給を伸ばすために何か施策は、ウィックス 日本での販売はニュートリション・アクトに任せている。当社としては、日本でニースが高い効能に関するデータを積極的に取得し、販売を支援していきたい。

ウィックス 確かに、その点は強く感じる。日本だけでなく、世界的な傾向だ。当社の扱う唯一の素材「メロングリソディン」は、豊富なエビテンスを蓄積しているが、世界的な視点で見るとニースの高い効能を、みる向きもあるが、

海外では、どのような機能表示が認められているか。ウィックス レディー・ガガ、サンドラ・プロ

——メロングリソディンのサブりは著名人もよく使用していると思うが、ウィックス 確かに、その点は強く感じる。日本だけでなく、世界的な傾向だ。当社の扱う唯一の素材「メロングリソディン」は、豊富なエビテンスを蓄積しているが、世界的な視点で見るとニースの高い効能を、みる向きもあるが、